

《1/19(日) 12:15~15:15 天皇盃 第30回 全国男子駅伝》

ダイソースポーツスペシャル 天皇盃 第30回全国男子駅伝実況中継

## 節目の大会!ふるさとランナーたちが力走!!

1月19日(日) 30回目となる「天皇盃 全国男子駅伝」が開催され、平和記念公園前を発着点に「安芸の宮島・厳島神社」と「原爆ドーム」の2つの世界遺産を結ぶ、7区間48.0キロのコースを、全国47都道府県の代表選手が駆け抜けました。今大会は、長野が2時間16分55秒の大会新記録で史上初の4連覇を果たし、大会最多11度目の優勝を飾りました。(2位・千葉、3位・福島、4位・広島、5位・埼玉、6位・佐賀、7位・福岡、8位・京都) 地元広島は、7区菊地駿弥選手の区間賞の走りなどがあり、2年ぶりの入賞となりました。能登半島地震の被災地・石川は47位でしたが、選手たちが懸命にタスキを繋ぎ、沿道から大きな声援が送られました。

RCCラジオでは、今年も全国38のラジオ局を結んで「ダイソースポーツスペシャル 天皇盃 第30回全国男子駅伝実況中継」として3時間の実況生放送。レース展開や各チームの特徴、注目選手の動向などを、RCCが誇るスポーツアナウンサーたちが臨場感溢れるレポートでお伝えしました。



■47都道府県の代表選手たちが広島の大を駆け抜けました。



■解説 青山学院大学陸上競技部の原 晋監督(右) 実況は去年に続き 石橋真アナウンサー(左)



■長野が4連覇、11度目の優勝!



■地元・広島は2大会ぶりの入賞、4位



■ラジオ実況を聞きながら応援



■沿道の応援は主催者発表で31万人



■スタジオと現場が連携し熱戦を生中継

